

	年 間 学 習 目 標
【知識及び技能】	○日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。
【思考力・判断力・表現力等】	○筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをまとめることができるようにする。
【主体的に学習に取り組む態度】	○言葉がもつよさに気付くとともに、幅広く読書をし、国語を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。

月	学 習 内 容
4	よく聞いて、じこしょうかい どきん わたしのさいこうの一日 つづけてみよう 春風をたどって 図書館たんていだん 国語辞典を使おう 漢字の広場 春のくらし
5	もっと知りたい、友だちのこと 漢字の音と訓 漢字の広場 文様 こまを楽しむ 気持ちをこめて、「来てください」
6	漢字の広場 まいごのかぎ 俳句を楽しもう こそあど言葉を使いこなそう 引用するとき
7	仕事のくふう、見つけたよ 夏のくらし 本で知ったことをクイズにしよう 鳥になったきょうりゅうの話
9	わたしと小鳥とすずと 夕日がせなかをおしてくる こんな係がクラスにほしい ポスターを読もう 書くことを考えるときは 漢字の組み立て ローマ字
10	ちいちゃんのかげおくり 修飾語を使って書こう 秋のくらし おすすめの一さつを決めよう
11	すがたをかえる大豆 食べ物のひみつを教えます ことわざ・故事成語 漢字の意味 短歌を楽しもう
12	漢字の広場 三年とうげ わたしの町のよいところ 冬のくらし 詩のくふうを楽しもう
1	四まいの絵を使って カンジーはかせの音訓かるた 漢字の広場 ありの行列 つたわる言葉で表そう
2	たから島のぼうけん お気に入りの場所、教えます
3	モチモチの木 漢字の広場 三年生をふりかえって

〈授業の工夫〉	○言葉の抑揚や強弱、語句、文や文章、言葉使いなど、日常生活に必要な国語の知識・技能の定着を図り、他教科との関連を意識できるようにします。 ○学習内容に合った言語活動を工夫することにより、児童が意欲的に自分の思いや考えをまとめながら学習できるようにします。 ○家庭学習で行ったことを学校で復習し、友達の意見を聞きながら共通理解を図り、まとめ
〈評価について〉	○言葉の特徴や使い方、話や文章に含まれている情報の扱い方、我が国の言語文化に関する知識・技能を習得しているか。 ○日常生活における人々との関わりの中で、思いや考えを伝え合う力を高め、思考力や想像力を養っているか。 ○言葉がもつよさに気付くとともに、言語感覚を養い、思いや考えを伝え合おうとしているか。 以上のことを、単元ごとのテストや授業での発言内容、ノートや提出物、授業での発言内
〈学習方法など〉	○漢字の定着を図るため、漢字ドリルや漢字学習ノートを使います。 ○物語文などでは、文章全体の構成や内容の大体を意識しながら音読ができるよう、『音読カード』を使って家庭学習を継続していきます。 ○幅広く読書に親しめるよう、図書室を活用します。週1回、朝の読書タイムを設けます。

第3学年(社会)年間学習計画

	年 間 学 習 目 標
【知識及び技能】	○身近な地域や市区町村の地理的環境、地域の安全を守るための諸活動や地域の産業と消費生活の様子、地域の様子の移り変わりについて、人々の生活との関連を踏まえて理解するとともに、調査活動、地図帳や各種の具体的資料を通して、必要な情報を調べまとめる技能を身に付けるようにする。
【思考力・判断力・表現力等】	○社会的事象の特色や相互の関連、意味を考える力、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断する力、考えたことや選択・判断したことを表現する力を養う。
【主体的に学習に取り組む態度】	○社会的事象について、主体的に学習の問題を解決しようとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、思考や理解を通して、地域社会に対する誇りと愛情、地域社会の一員としての自覚を養う。

月	学 習 内 容
4 5・6 7 9・10 11・12 1・2・3	◆1.わたしたちのすむまち (副読本) 2 わたしたちのくらしとまちではたらく人びと ①店ではたらく人びとの仕事 ②工場ではたらく人びとの仕事 3.安全なくらしを守る ①消ぼうの仕事と人びとの協力 ②火事をふせぐために ③ふせごう、交通じこやじけん (教科書・副読本) 4.豊島区や人びとのくらしのうつり変わり (教科書・副読本)
〈授業の工夫〉	○実際に地域の人に会い、インタビューや体験を通して自分の街のよさを体験します。 ○問題を解決するために様々な資料を用いて説明したり話し合ったりしていきます。 ○活動を通して気付いたことを、新聞をはじめ様々な形で発表していきます。
〈評価について〉	○单元ごとのテストによる評価とともに、日々の授業の中で取り組む態度や発言、学習のまとめなどから、一人一人の関心や理解の状況を評価します。 ○学習したことを確認して振り返り、これからの地域社会について考えようとする意識を評価します。
〈学習方法など〉	○学習への関心を広げ、理解を確かなものにしていくために、校外学習に行ったり、家庭学習で地域に関した情報を家の人に尋ねたりして、学習につながる様々な活動を計画し、実施します。

	年 間 学 習 目 標
【知識及び技能】	○数の表し方、整数の計算の意味と性質、小数及び分数の意味と表し方、基本的な図形 の概念、量の概念、棒グラフなどについて理解し、数量や図形についての感覚を豊かに するとともに、整数などの計算をしたり、図形を構成したり、長さや重さなどを測定したり、表 やグラフに表したりすることなどについての技能を身に付けるようにする。
【思考力・判断力・ 表現力等】	○数とその表現や数量の関係に着目し、必要に応じて具体物や図などを用いて数の表し 方や計算の仕方などを考察する力、平面図形の特徴を図形を構成する要素に着目して捉 えたり、身の回りの事象を図形の性質から考察したりする力、身の回りにあるものの特徴を 量に着目して捉え、量の単位を用いて的確に表現する力、身の回りの事象をデータの特 徴に着目して捉え、簡潔に表現したり適切に判断したりする力などを養う。
【主体的に学習に 取り組む態度】	○数量や図形に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよ さに気付き生活や学習に活用しようとする態度を養う。

月	学 習 内 容
4	★学びのとびら 1. かけ算
5	2. 時こくと時間のもとのめ方
6	3. わり算 4. たし算とひき算の筆算 ★考える力をのばそう
9	5. 長いものの長さのはかり方と表し方 6. ぼうグラフと表 7. 暗算
10	8. あまりのあるわり算 9. 大きい数のしくみ 10. かけ算の筆算(1) ☆おぼえているかな？
11	11. 大きい数のわり算, 分数とわり算 ★どんな計算になるのかな？ 12. 円と球 ◆他教科との関連: 英語
12	13. 小数 14. 重さのたんいとはかり方 ☆おぼえているかな？
1	15. 分数 ☆おぼえているかな？
2	16. □を使った式 17. かけ算の筆算(2) ☆おぼえているかな？
3	●倍の計算 18. 三角形と角 ◆他教科との関連: 英語 ●そろばん ★考える力をのばそう ★3年のふくしゅう

〈授業の工夫〉	○既習の知識及び技能と結びつけながら新しい学習にも生かせる技能となるよう指導しま す。 ○問題解決の過程や結果を伝え合う機会を設け、互いの考えをよりよいものにしたり、一 人では気付けない新たなことを見いだしたりする機会が生まれることを経験できるようにし
〈評価について〉	○既習の知識及び技能を踏まえて、基本的な数量や図形の概念及び意味、性質を確実に 理解しているか、数理的な処理や表現の基礎となる技能を習得しているか。 ○「数と計算」「図形」「測定」「データの活用」において必要に応じて具体物を操作しながら 考察したり、簡潔に表現したり、適切に判断したりしているか。 ○数量や図形に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよ さに気付き生活や学習に活用しているか。 以上のことを単元ごとのテストや学習の様子、発表、ノートのとおり方やコンパス、定規の使い 方、計算ドリルなどを基に評価します。
〈学習方法など〉	○計算処理の確実な定着を図るために、ドリル学習を繰り返し行い多くの問題に触れるこ とができるようにします。 ○個に応じた指導を行うため、学習内容ごとにレディネステストの結果をもとに習熟度別少 人数指導を実施します。

第3学年(理科)年間学習計画

	年 間 学 習 目 標
【知識及び技能】	物質・エネルギー ○物の性質，風とゴムの力の働き，光と音の性質，磁石の性質及び電気の回路についての理解を図り，観察，実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。 生命・地球 ○身の回りの生物，太陽と地面の様子についての理解を図り，観察，実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
【思考力・判断力・表現力等】	物質・エネルギー ○物の性質，風とゴムの力の働き，光と音の性質，磁石の性質及び電気の回路について追究する中で，主に差異点や共通点を基に，問題を見いだす力を養う。 生命・地球 ○身の回りの生物，太陽と地面の様子について追究する中で，主に差異点や共通点を基に，問題を見いだす力を養う。
【主体的に学習に取り組む態度】	物質・エネルギー ○物の性質，風とゴムの力の働き，光と音の性質，磁石の性質及び電気の回路について追究する中で，主体的に問題解決しようとする態度を養う。 生命・地球 ○身の回りの生物，太陽と地面の様子について追究する中で，生物を愛護する態度や主体的に問題解決しようとする態度を養う。

月	学 習 内 容
4	しぜんのかんさつ
5	植物の育ち方①たねまき こん虫の育ち方
6	植物の育ち方②葉がふえたころ ゴムと風の力のはたらき
7	音のふしぎ 植物の育ち方③花
9	動物のすみか 植物の育ち方④花がさいた後
10	地面のようすと太陽
11	太陽の光
12	電気の通り道
1	じしゃくのふしぎ
2・3	ものの重さ おもちゃショーを開こう！

〈授業の工夫〉	○生活科の学習との関連を考慮し、体験的な活動を多く取り入れます。 ○自然の事物・現象の差異点や共通点を基に、問題を見いだすといった問題解決の力を育成できるよう、「理科の見方・考え方」を指導します。 ○問題を追究していくという理科の学習の仕方を身に付けることができるよう配慮します。
〈評価について〉	○単元ごとのテストによる評価と合わせて、観察や実験の予想、計画や結果などを記したノートやワークシート、学習のまとめなどからも評価します。 ○比較しながら調べる活動を通して、差異点や共通点を基にして、問題を見だし、表現したことを評価します。 ○観察や実験に対する態度や発言などから主体的に問題解決しようとする態度、生命を愛護する態度を評価します。
〈学習方法など〉	○学習の中で扱う昆虫や植物を学習の対象とするだけではなく、日常の育てる活動も大切にします。 ○日頃から地域の自然に親しむ機会を多く設け、自然や生き物への関心が深まるように、ご家庭でもご協力をお願いします。 ○学習の定着を再確認するために、タブレットを活用し、視覚的に学んでいきます。

令和6年度 第3学年(音楽)年間学習計画

	年 間 学 習 目 標
【知識及び技能】	○曲想と音楽の構造などとの関わりについて気付くとともに、表したい音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、音楽づくりの技能を身に付けるようにする。
【思考力・判断力・表現力等】	○音楽表現を考えて表現に対する思いや意図をもつことや、曲や演奏のよさなどを見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようにする。
【主体的に学習に取り組む態度】	○進んで音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、様々な音楽に親しむとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。

月	学 習 内 容
4	○音楽で心をつなげよう ハッピーソング リズム遊び 春の小川
5	○歌って音の高さを感じよう ドレミで歌おう 海風きって 茶摘み
6	○リコーダーのひびきに親しもう はじめましてリコーダー きれいなソラン 坂道 雨上がり
7	○拍にのってリズムを感じよう ゆかいな木さん あの雲のように 手拍子でリズム
9	○せんりつのとくちょうを感じよう とどけよう このゆめを メヌエット ふじ山
10・11	○せんりつのもじりを感じよう かね 歌おう声高く 帰り道
12	○いろいろな音のひびきを感じよう トランペットふきの休日／アレグロ パフ クロックミュージック
1	○ちいきにつたわる音楽でつながろう 祇園囃子／ねぶた囃子 神田囃子 ラドレの音でせんりつづくり
2・3	○思いを音楽で表そう にじ 喜びの歌 エーデルワイス

〈授業の工夫〉	○自分の表したい音楽表現ができるように、段階的に学習します。 ○様々な音楽に親しみ、曲や演奏のよさを得られる教材を用意します。また、タブレットPCを演奏の手段の一つとして使用します。 ○友達と音楽活動をする楽しさを大切にしながら、自分の感じたことや表現を進んで伝え合う場を多く設定します。
〈評価について〉	○題材の表現や技能だけでなく、進んで音楽活動に取り組んでいるかを評価します。 ○音楽表現を考え、どのように歌ったり、演奏したりするか思いや意図をもって工夫している様子を評価します。 ○友達との音楽活動を楽しみながら進んで取り組んだり、音楽に対する様々な感じ方や考え方を認めたりする様子を評価します。
〈学習方法など〉	○グループやペアでの活動を取り入れ、友だちの演奏を聴き合うことができるようにします。

年 間 学 習 目 標	
【知識及び技能】	○対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して分かっている。 手や体全体を十分に働かせ材料や用具を使い、表し方などを工夫して、創造的についたり表したりしている。
【思考力・判断力・表現力等】	○形や色などの感じを基に、自分のイメージをもちながら、造形的なよさや面白さ、表したいこと、表し方などについて考えるとともに、豊かに発想や構想をしたり、身近にある作品などから自分の見方や感じ方を広げたりしている。
【主体的に学習に取り組む態度】	○つくりだす喜びを味わい進んで表現したり鑑賞したりする学習活動に取り組もうとしている。

月	学 習 内 容
4	しぜんの色 オリエンテーション 絵のぐ+水+ふで=いいかんじ！
5	ぬのをつないで くるくるランド
6	切ってかき出しくっつけて わたしの6月の絵
7	ふき上がる風にのせて み近なしぜんの形・色 (選択)お気に入りの葉 (選択)とっておきの石
9	ペタパタひらくと 「小さな自分」のお気に入り
10	くぎうちトントン
11	空きようきのへんしん ことばから形・色
12	ゴムゴムパワー (選択)ゴムゴムでトコトコ (選択)ゴムゴムでスルスル
1	ねん土マイタウン 土でかく
2	マグネットマジック (選択)くっつく力で (選択)しりぞけ合う力で ひもひもワールド
3	いろいろうつして

〈授業の工夫〉	○主体的に造形活動に取り組めるように、目標を明確に示していきます。 ○各学年の発達段階を捉え、題材を組み立て、表現の楽しさを味わえるようにしていきます。
〈評価について〉	○一人一人の活動の様子や作品の制作過程を見ていきます。 ○一人一人が見方や感じ方を広げていけるように、感想を書いたり、自己評価を行ったりしていきます。
〈学習方法など〉	○道具や材料の活用や友達との学び合いを通して、自らの表現を深めることにつなげられるようにします。

	年 間 学 習 目 標
【知識及び技能】	○各種の運動の楽しさや喜びに触れ、その行い方及び健康で安全な生活や発育・発達について理解するとともに、基本的な動きを身に付けるようにする。
【思考力・判断力・表現力等】	○自己の運動や身近な生活における健康の課題を見付け、その解決のための方法や活動を工夫するとともに、考えたことを他者に伝える力を養う。
【主体的に学習に取り組む態度】	○各種の運動に進んで取り組み、きまりを守り誰とでも仲良く運動をしたり、友達の考えを認めたり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで努力して運動をする態度を養う。また、健康の大切さに気付き、自己の健康の保持増進に進んで取り組む態度を養う。

月	学 習 内 容
4	体ほぐしの運動
4	多様な動きをつくる運動
5	かけっこ・リレー
6	表現運動
6	鉄棒運動
6,7	ラケットベースボール
7	水泳運動
9	マット運動
9	リズムダンス
10	保健・健康な生活
10	幅跳び
10, 11	プレルボール(ネット型)
11	跳び箱運動
12	体ほぐしの運動
12	多様な動きをつくる運動
1	小型ハードル走
1, 2	タグラグビー(ゴール型)
3	セストボール(ゴール型)

〈授業の工夫〉	○基礎的な体力や運動感覚を身に付けるための運動を繰り返し行い、体力や技能を伸ばします。 ○各種の運動について、みんなが楽しめるようなルールや動きを考え工夫することを重視します。
〈評価について〉	○運動技能や知識のほか、思考力・判断力・表現力、学びに向かう力・人間性を評価します。 ○運動の楽しさを味わうための工夫や、自分の能力に応じた目標に向けた努力の様子を評価します。また、学習カードも用い、自己評価や児童相互の評価も大切にします。 ○きまりを守り誰とでも仲良く運動をしたり、友達の考えを認めたり、場や用具の安全に気
〈学習方法など〉	○長なわ跳び間、マラソン間を設け、体力づくりを行います。 ○授業時間は運動量をしっかり確保します。ICT機器や教材を用いながら自己の課題をつかみ、課題にあった活動を選択することで、課題解決に取り組みます。また、考えたことを友達に伝える活動を取り入れ、学び合いの時間を大切にします。

令和6年度 第3学年(道徳)年間学習計画

	年 間 学 習 目 標
目 標	(「第3章 特別の教科 道徳」の「第1 目標」) 第1章総則の第1の2の(2)に示す道徳教育の目標に基づき、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。
第3学年及び第4学年重点目標	○身近な人と協力し助け合うこと ○集団や社会のきまりを守り、正しいと判断したことを進んで行おうとすること

月	学 習 内 容
4	道徳の時間とは 礼儀 生命の尊さ 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度
5	自然愛護 節度、節制 正直、誠実
6	よりよい学校生活、集団生活の充実 友情、信頼 善悪の判断、自律、自由と責任 親切、思いやり
7	規則の尊重 勤労、公共の精神
9	生命の尊さ 節度、節制 規則の尊重 自然愛護
10	公正、公平、社会正義 勤労、公共の精神 相互理解、寛容 希望と勇気、努力と強い意志
11	国際理解、国際親善 友情、信頼 家族愛、家庭生活の充実 親切、思いやり
12	感動、畏敬の念 善悪の判断、自律、自由と責任
1	親切、思いやり 個性の伸長 友情、信頼
2	家族愛、家庭生活の充実 感動、畏敬の念 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度 生命の尊さ
3	感謝 希望と勇気、努力と強い意志

〈授業の工夫〉	○道徳の授業では、生活経験の異なる児童一人一人が教材文の登場人物の生き方について話し合っていることを通して、自己の生き方についての考えを深めていくことを大切に
〈評価について〉	○道徳科の目標「道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方について考えを深める学習」が実現できていたかを評価します。そのために、授業中の発言や話し合いの様子、ノートへの記述をもとに肯定的評価を
〈学習方法など〉	教科書とノートを使って学習します。 学習の流れ ①教材文の状況を把握する②登場人物の思いを共通理解する③授業の中心で考えさせたいこと(場面)について、より深く話し合えるよう話し合い活動を行う。④これまでの自分を振り返り、自己を見つめる。

令和6年度 第3学年(外国語活動)年間学習計画

年 間 学 習 目 標	
【知識及び技能】	○外国語を通して、言語や文化について体験的に理解を深め、日本語と外国語との音声の違い等に気付くとともに、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しむようにする。
【思考力・判断力・表現力等】	○身近で簡単な事柄について、外国語で聞いたり話したりして自分の考えや気持ちなどを伝え合う力の素地を養う。
【主体的に学習に取り組む態度】	○外国語を通して、言語やその背景にある文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

月	学 習 内 容
4	Let'sTtry! Unit 1 (2時間)
4	Hello! あいさつをして友だちになろう
5	Let'sTtry! Unit 2 (2時間)
5	How are you? ごきげんいかが?
6	Let'sTtry! Unit 3 (4時間)
6	How many? 数えてあそぼう。
7	Let'sTtry! Unit 4 (4時間)
7	I like blue. 好きなものをつたえよう。
9	Let'sTtry! Unit 5 (4時間)
9	What do you like? 何が好き?
10.11	Let'sTtry! Unit 6 (4時間)
10.11	Alphabet アルファベットとなかよし
11.12	Let'sTtry! Unit 7 (5時間)
12	This is for you. カードを送ろう
1.2	Let'sTtry! Unit 8 (5時間)
1	What's this? これなあに?
2.3	Let'sTtry! Unit 9 (5時間)
2	Who are you? きみはだれ?

〈授業の工夫〉	○CDや英単語カードの活用、対話をする活動を多く取り入れ、児童が楽しめる授業をめざします。 ○担任と英語指導アシスタントが協力し、主にコミュニケーション能力の育成をめざします。
〈評価について〉	○活動の様子や振り返りから、聞いた音を模倣して話そうとしているか、学習した言葉を使って話そうとしているか、相手の顔を見て明瞭な声で話そうとしているかななどを評価します。
〈学習方法など〉	○外国語活動では、積極的に発話することで、実践的なコミュニケーション能力が養われます。学習した英単語や簡単な英語表現を生活の中で発話する機会を多く設けます。